



▲西ノ浜の清掃活動

地域の話題

# 中山校区

## 協働によるまちづくり

夕映えの美しい西ノ浜。  
海岸に沿って広がる松の緑と広大な農地。  
海と大地が織りなす自然豊かな中山校区から、  
「協働によるまちづくり」について、お便りが届きました。

地域発!

### 梅

雨が明けた7月19日(月・祝)、中山校区は、隣の亀山校区と一緒に「環境ボランティアサークル亀の子隊」の『西の浜クリーンアップ活動』に参加しました。亀山校区では、自分たちの海を自分たちで守ろうと、4年前から「海の日」に合わせ、亀の子隊と一緒に清掃活動が始められており、今回、中山校区も西ノ浜がある「まち」として、初めに参加することになりました。

### 求められる地域活動

「心の和と輪がはぐくむぬくもり安心わが校区」を将来像とする「中山校区まちづくり推進計画」。この計画の策定時に行ったアンケート調

査では、「自分たちの地域をきれいにする清掃活動」や「河川美化活動」「海岸美化を図り自然と親しめる機会やレクリエーションの場を整える」などが重要とされる一方で、約35%の人が、地域活動を「特に何もしていない」と回答する結果となりました。

これらの課題を解決するためには、環境美化活動とレクリエーションを組み合わせるなどして、もっと楽しく参加できる地域活動を行うことが必要です。海岸清掃への参加も、こうした取り組みの一環です。

### 清掃活動から学ぶ「協働」

今回の『西の浜クリーンアップ活

動』へは、中山校区から約80人が参加し、亀山校区・亀の子隊と合わせた320人が、820kgのごみを集めました。海を渡って漂着するごみもあれば、堤防際には故意に捨てられたと思われるごみもたくさんありました。

初めての海岸清掃で、校区住民は何か感じ取ってくれたでしょうか。自然環境を守るためには、個人

力では限界があります。今回、亀の子隊と一緒に活動を行いました。市民活動団体の多くは、校区や自治会が持たない専門的な知識があり、イベントの企画・運営方法など、学ぶことが多くあります。これからも各種団体や行政、事業者と協力し、それぞれの役割を理解した上で信頼関係を築きながら、将来像の実現を目指して、協働によるまちづくりを進めていきたいと思えます。



▲松林の清掃活動